

厚生労働科学研究費補助金（長寿科学政策研究事業）  
分担研究報告書

訪問看護利用者における自宅内発生事故内容と事業所における予防・対応策の実態把握  
（研究 1）

|       |                 |                       |      |
|-------|-----------------|-----------------------|------|
| 研究代表者 | 角川由香            | 東京大学大学院医学系研究科         | 助教   |
| 研究分担者 | 辻村真由子           | 滋賀医科大学医学部             | 教授   |
|       | 柏原康佑            | 東京大学医学部附属病院臨床研究推進センター | 特任講師 |
|       | 平原優美            | 公益財団法人日本訪問看護財団        | 常任理事 |
|       | Eltaybani Sameh | 東京大学大学院医学系研究科         | 特任講師 |
| 研究協力者 | 山本なつ紀           | 慶應義塾大学看護医療学部          | 助教   |

研究要旨

在宅医療の重要性が増す中、訪問看護事業所数は継続的に増加している。一方、訪問看護事業所が日常的に経験している事故やインシデントの実態や事業所の安全管理体制については未解明な部分が多い。本研究では、訪問看護事業所における安全管理体制および事故・インシデント等に関する実態調査の実施に向けた基礎的検討を行った。

まず、訪問看護・在宅ケアにおける安全管理・事故予防に関する文献レビューを実施し、13文献を選定・分析した。続いて、訪問看護事業所管理者2名、関連団体関係者3名、研究者4名を対象としたヒアリングを実施した。これらの結果を踏まえ、全国実態調査の調査項目精選と調査設計を行った。

文献レビューにより、在宅ケアにおける安全性は身体的、社会的、精神的、認知的の多次元的概念として捉えられ、服薬関連と転倒が主要な事故類型であることが明らかになった。訪問看護師は予防的アセスメント、予見、安全性の確立、検証という段階的プロセスを通じて安全管理の中核的役割を担っていることが示された。有識者ヒアリングからは、訪問看護利用者それぞれの特性、家庭環境への配慮や訪問看護師不在時のリスク管理という訪問看護特有の課題、生じる可能性の高い事故・インシデントを予測し対応する予防的安全管理教育の必要性、事例の体系的集積・活用の重要性が明らかになった。これらの知見に基づき、事業所の安全管理体制と事故・インシデント情報を包括的に把握する全国調査を設計した。海外の知見と日本の実情を統合することで、訪問看護における安全管理の実態調査に向けた基礎的検討を完了し、効果的な訪問看護事業所における安全管理指針の開発に向けた科学的根拠構築への道筋を示した。

## A. 研究目的・背景

在宅医療の重要性が増す中、国の政策的支援も相まって訪問看護事業所の数は継続的に増加し、その数は2024年4月1日現在で17,329箇所<sup>1)</sup>に達している。しかしながら、訪問看護利用者の事故の実態、事業所の安全管理体制の準備状況と対応、自治体による把握や活用状況はこれまで未解明であることが指摘されている<sup>2)</sup>。安全は医療の質を構成する重要な側面であり<sup>3)</sup>、訪問看護においても安全管理体制整備を要件とした診療報酬算定が可能<sup>4)</sup>となるなど、利用者安全に向けた取り組みは喫緊の課題である。

以上を踏まえ研究1では、訪問看護事業所における安全管理体制および、事故・インシデント等に関する実態調査の実施に向けた基礎的検討を行うことを目的とした。

## B. 研究方法

### 1. 訪問看護・在宅ケアにおける安全管理・事故予防に関する文献レビュー

#### 1) 文献検索・選定方法

- ・ 検索データベース：PubMed, Web of Science, CINAHL Plus's with full text およびGoogle Scholar
- ・ 検索実施時期：2024年6月
- ・ 検索語：home care, safety, accident prevention, home visit nursing等
- ・ 言語：英語
- ・ 文献選定基準：訪問看護・在宅ケアにおける安全管理・事故予防対策に関して言及している研究。なお、学術論文に加え、行政機関や専門団体が発行する報告書やガイドラインも対象とした。

#### 2) 分析方法

選定した文献の内容を安全性の観点、対象者（利用者・看護師）、研究手法等で分類・整理し、訪問看護・在宅ケアにおける安全管理の特徴と訪問看護師の役割について検討した。

### 2. 訪問看護事業所における事故・インシデ

### ントの実態と情報活用に関するヒアリング

文献レビューの結果を踏まえ、日本における訪問看護・在宅ケアの安全管理の実態と課題をより具体的に把握することを目的として、関係する有識者へのヒアリングを実施した。

#### 1) 対象者

- ・ 訪問看護事業所管理者2名
- ・ 訪問看護関連団体関係者3名
- ・ 訪問看護・在宅ケアの研究者4名

#### 2) 実施方法

- ・ 半構造化面接によるヒアリング
- ・ 実施期間：2024年6月（2回実施）
- ・ 実施時間：各回約60分
- ・ 実施方法：対面・オンライン併用

#### 3) ヒアリング内容

- ・ 訪問看護事業所における安全管理体制の現状
- ・ 訪問看護で経験する事故・インシデント（利用者の安全に関わるまたは関わる可能性のある出来事）についての内容や特徴
- ・ 事故・インシデント情報の活用可能性と活用方法

### 3. 訪問看護事業所における安全管理体制・事故内容等に関する実態調査設計

文献レビューおよび有識者ヒアリングの結果を踏まえ、訪問看護事業所を対象とした全国実態調査の調査項目の精選と調査設計を行った。

## C. 研究結果

### 1. 訪問看護・在宅ケアにおける安全管理・事故予防に関する海外文献レビュー

文献検索の結果、関連する13文献（表1）をリストアップし、訪問看護・在宅ケアにおける1) 安全性の概念および事故発生に関連要因、2) 訪問看護師の安全管理における役割と実践の2つの視点から内容をまとめた。

1) 訪問看護・在宅ケアにおける安全性の概念および事故発生に関連要因に関する文献検討結果

在宅ケアにおける安全性は多次元的な概念

として捉えられていた。Kivimäki et al. (2020)<sup>6)</sup>は身体的、社会的、精神的、認知的の4つの側面から整理していた。身体的安全は服薬管理、転倒予防、住環境整備を含み、社会的安全は高齢者に優しい環境と社会的交流、精神的安全はケア提供者との信頼関係と自宅での安心感、認知的安全は疾患や利用可能資源の理解能力を指している。Lang et al. (2008)<sup>7)</sup>も同様に、在宅ケアにおける安全性を身体的、精神的、社会的、機能的な多次元として定義しており、利用者、家族、介護者、提供者の安全が相互に関連していることが指摘されていた。

事故・有害事象の実態について、Kivimäki et al. (2022)<sup>8)</sup>はフィンランドの長期在宅ケアにおける61,248件の有害事象を分析し、服薬関連（調剤、投与、記録、保管）と外傷・事故（転倒、つまずき、バランス失調）が主要な事故類型であることを明らかにしていた。この結果は、Cao et al. (2021)<sup>9)</sup>による文献計量学的分析（Bibliometric analysis）でも支持されており、在宅ケア安全研究において服薬安全と転倒予防が最も頻繁に引用される研究領域であることが示されていた。Vincent et al. (2016)<sup>10)</sup>はより包括的な視点から、在宅での外傷として転倒、中毒、火災・熱傷、気道閉塞、溺水を挙げ、有害事象として外傷を伴う転倒、服薬関連事象、褥瘡、心理的害を指摘していた。

具体的な安全対策については、実践的なガイドラインも整備されている。米国老年医学会を母体とする、Health in Aging Foundation<sup>11)</sup>では高齢者向けの家庭内安全対策として、緊急時連絡先の準備、転倒予防（運動、滑り止め履物、支援器具使用）、住環境の安全確保（動線確保、手すり設置、カーペットの固定）、火災・電気器具の安全対策、浴室での事故防止（適温調整、滑り止めマット、手すり、専用椅子）、中毒予防（一酸化炭素、薬物、清掃用品）、詐欺・虐待からの保護を挙げている。National Council on Aging<sup>12)</sup>も同様に、緊急時対応体制（緊急電話、ホームセキュリティシステム、ウェアラブル緊急ボタン）、住宅内の安全（照明、バリアフリー、

廊下・階段、浴室、台所）、屋外安全（季節ごとの配慮）、その他の安全対策（火災・電気・服薬管理、GPS追跡装置・補聴器・携帯電話等の支援機器）を包括的に示している。

安全上の課題は多様な視点から捉えられており、Craven et al. (2012)<sup>13)</sup>とTong et al.

(2016)<sup>14)</sup>によるカナダでの質的研究では、ホームケアワーカー、利用者、家族それぞれが異なる安全上の懸念を抱いていることが明らかにされた。具体的には、身体的・医学的側面（筋骨格系損傷、転倒、感染症）、空間的側面（住環境内外の地理的条件）、対人関係の側面（心理的・社会的・利用者/家族/ワーカー間の関係）、時間的側面（時間的プレッシャー）の4つの類型が示されている。

## 2) 訪問看護師の安全管理における役割と実践に関する文献検討結果

文献検討の結果、訪問看護師は在宅ケアにおける安全管理において中核的な役割を担っており、その実践は段階的なプロセスとして整理されていた。

Shahrestanaki et al. (2023)<sup>15)</sup>によるイランでの質的研究では、安全な患者ケアのプロセスが4つの段階で示された。第一に予防的アセスメントとして利用者と環境のリスク評価を行い、第二に予見性を発揮して将来の事故発生リスクを予測し必要な機器を準備する。第三に安全性の確立として環境の再設計や目標に応じた対策（安全な栄養管理、感染制御、安全な服薬原則等）を実施し、第四に検証として継続的なアセスメントとモニタリングを行うとしていた。

スウェーデンでの研究においても類似した知見が得られており、Lindberg et al. (2023)<sup>16)</sup>は看護師のリスク軽減に向けた取り組みを3つの領域として整理していた。すなわち、安全な在宅医療環境の確保（情報収集、機器調整、必要時介入）、ケアにおける積極的役割（専門的実践、チームワーク参加）、利用者の一歩先を行く実践（患者にとって良好な条件を整えること、状態悪化の予防）である。

日本における研究では、Yoshimatsu & Nakatani (2022)<sup>17)</sup>が訪問看護師のリスク管

理に対する態度を4つのテーマで整理していた。リスクの予測・回避では有害事象が発生する可能性を念頭に置いた訪問看護師間での情報共有を重視し、在宅での医療安全確保では安全環境の検討と利用者・家族との協働を強調している。また、インシデントへの対処では迅速な対応と学習機会を、医療安全における管理者役割では事業所管理の改善とスタッフ支援を挙げていた。

多職種ならびに利用者・家族との協働については、Lekman et al. (2023)<sup>18)</sup>がスウェーデンでの研究において、利用者、家族、看護師がそれぞれ異なる視点と役割を持ってリスク予防に関わることを明らかにし、利用者の自律性の尊重、共通理解の促進、チームとしての協働の重要性を指摘していた。

## 2. 訪問看護事業所における事故・インシデントの実態と情報活用に関するヒアリング

### 1) 訪問看護における事故・インシデントの内容と特徴

ヒアリングから、訪問看護で発生する事故・インシデントとして、転倒、服薬管理ミス、爪切りなどの処置中に利用者に生じた外傷、訪問時間調整不備、物損等の具体例が挙げられた。訪問看護特有の課題として、個別の家庭環境への配慮や、訪問看護師の不在時に生じるリスクを見据えた予防的安全管理の重要性が指摘された。

### 2) 安全管理における人材育成と情報共有

在宅ケアにおいて、訪問看護師が利用者それぞれの疾患・症状・病態・家庭環境等の側面を包括的にとらえ、予防的な視点から安全管理を検討していくことが重要である。このような予防的安全管理に関する訪問看護師への教育体制は必ずしも十分ではないことが有識者から指摘された。事業所内では毎朝の申し送りに加え随時事業所内の情報共有アプリ・ルール等を用いて、利用者に起こりうるリスクなどについて、あるいは実際に起きた事故やインシデントについてその都度情報共有が行われているが、事例の体系的な集積は不十分

な状況があることについて言及があった。他事業所の事故事例や対応方法、根本原因に関する情報が予防的学習に有用だという提案もあった。

### 3) 事故・インシデントの定義

訪問看護師が利用者宅を訪問している時間は利用者の日常生活のほんの一部であるが、訪問看護師訪問中の事故・インシデントを基本として、医療上の事故、療養上の世話、交通事故、医療機器破損等を報告対象とする方向性が検討された。一方、訪問看護師不在時の事故・インシデントも訪問看護事業所が担う医療安全の範囲に含めることについて提案した参加者もあった。

## 3. 訪問看護事業所における安全管理体制・事故内容等に関する実態調査設計

文献レビューおよび有識者ヒアリングの結果を踏まえ、訪問看護事業所における安全管理体制と事故・インシデントの実態を把握するための全国調査の設計を行った。予定している調査方法は、インターネットを用いた全国調査であり、調査対象は訪問看護事業所の管理者とした。

調査項目は、大きく①訪問看護事業所情報/管理者情報、②事故・インシデント情報の2つのカテゴリーで構成した(図1)。

### ①訪問看護事業所情報/管理者情報

#### <訪問看護事業所情報>

- ・ 事業所の基本属性：事業開始年、開設主体、職員数、訪問体制など
- ・ 事業所の医療安全管理体制：医療安全の取り組み、事故・インシデントの報告体制、自治体への事故報告経験、事故・インシデントの事例検討状況など

#### <管理者情報>

- ・ 管理者としての経験年数
- ・ 管理者研修の受講機会
- ・ 自治体との連携状況

### ②事故・インシデント情報

事故・インシデント情報は、事例情報と利用者情報に大別される。調査項目の詳細を以

下に記す。

#### <事例情報>

- ・ 報告（事故もしくはインシデント）の種類
- ・ 事例の概況（記述式）
- ・ 発生時間帯、影響度など

#### <利用者情報>

- ・ 基本属性
- ・ 事故・インシデント等発生直前の利用者の状況
- ・ 介護者の有無 など

## D. 考察

本研究では、訪問看護事業所における安全管理体制と事故・インシデントの実態調査実施に向けた基礎的検討を行った。

文献レビューにより、在宅ケアにおける安全性が身体的、社会的、精神的、認知的の多次元的概念として捉えられること、服薬関連と転倒が主要な事故類型であることが明らかになった。また、訪問看護師は予防的アセスメント、予見、安全性の確立、検証という段階的プロセスを通じて安全管理の中核的役割を担っていることが示された。

有識者ヒアリングからは、日本の訪問看護における具体的な事故・インシデント事例と、家庭環境への配慮や訪問看護師不在時のリスク管理という訪問看護特有の課題が明らかになった。また、訪問看護師への予防的安全管理教育の必要性や、事例の体系的集積・活用の必要性が指摘された。

先行研究による知見と日本の実情を統合することで、訪問看護の安全管理における課題が多面的に整理され、実態調査に必要な要素を網羅的に特定することができた。

## E. 結論

訪問看護における安全管理の実態調査に向けた基礎的検討を完了し、全国調査の実施準備が整った。今後は、本調査の実施により訪問看護における安全管理の実態を明らかにし、効果的な訪問看護事業所における安全管理指針の開発に向けた科学的根拠の構築が期

待される。

## 文献

- 1) 全国訪問看護事業協会. 2023. 「令和6年度訪問看護に関する調査研究報告書」. <https://www.zenhokan.or.jp/wp-content/uploads/r6-research.pdf>
- 2) 厚生労働省. 2023. 「2021年度厚生労働科学研究費補助金（長寿科学政策研究事業）：実証研究に基づく訪問看護・介護に関連する事故および感染症予防のガイドライン策定のための研究」. [https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report\\_pdf/20216001B.pdf](https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report_pdf/20216001B.pdf)
- 3) National Academies of Sciences, Medicine Division, Board on Global Health, & Committee on Improving the Quality of Health Care Globally. (2018). Crossing the global quality chasm: improving health care worldwide.
- 4) 厚生労働省保険局医療課. (2024年3月5日). 訪問看護療養費に係る指定訪問看護の費用の額の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について（保発0305第12号）.
- 5) 公益財団法人日本医療機能評価機構. (2020). 『医療事故情報収集等事業 事業の内容と参加方法』. [https://www.med-safe.jp/pdf/business\\_pamphlet.pdf](https://www.med-safe.jp/pdf/business_pamphlet.pdf)
- 6) Kivimäki, T., Stolt, M., Charalambous, A., & Suhonen, R. (2020). Safety of older people at home: An integrative literature review. *International Journal of Older People Nursing*, 15(1), e12285.
- 7) Lang, A., Edwards, N., & Fleischer, A. (2008). Safety in home care: a broadened perspective of patient safety. *International Journal for Quality in Health Care*, 20(2), 130-135.
- 8) Kivimäki, T., Stolt, M., Katajisto, J., Charalambous, A., & Suhonen, R. (2023). National registry - based data of adverse events in Finnish long - term professional homecare in 2009-2019. *Journal of Clinical Nursing*, 32(3-4), 548-557.
- 9) Cao, S., Huang, H., Xiao, M., Yan, L., Xu, W., Tang, X., ... & Zhao, Q. (2021). Research on safety in home care for older adults: a bibliometric analysis. *Nursing open*, 8(4), 1720-1730.
- 10) Vincent, C., & Amalberti, R. (2016). Safety strategies for care in the home. In *Safer healthcare: Strategies for the real world* (pp. 117-135). Springer. <https://doi.org/10.1007/978-3-319-255>

59-0\_8

- 11) Health in Aging Foundation. (2019). Tip sheet: Home safety tips for older adults. <https://www.healthinaging.org/tools-and-tips/tip-sheet-home-safety-tips-older-adults>
- 12) National Council on Aging. (2024). Home safety for older adults: A comprehensive guide 2025. <https://www.ncoa.org/adviser/sleep/home-safety-older-adults/>
- 13) Craven, C., Byrne, K., Sims-Gould, J., & Martin-Matthews, A. (2012). Types and patterns of safety concerns in home care: staff perspectives. *International Journal for Quality in Health Care*, 24(5), 525-531.
- 14) Tong, C. E., Sims-Gould, J., & Martin-Matthews, A. (2016). Types and patterns of safety concerns in home care: client and family caregiver perspectives. *International Journal for Quality in Health Care*, 28(2), 214-220.
- 15) Shahrestanaki, S. K., Rafii, F., Najafi Ghezeljeh, T., Farahani, M. A., & Majdabadi Kohne, Z. A. (2023). Patient safety in home health care: a grounded theory study. *BMC Health Services Research*, 23(1), 467.
- 16) Lindberg, C., Fock, J., Nilsen, P., & Schildmeijer, K. (2023). Registered nurses' efforts to ensure safety for home-dwelling older patients. *Scandinavian Journal of Caring Sciences*, 37(2), 571-581.
- 17) Yoshimatsu, K., & Nakatani, H. (2022). Attitudes of home-visiting nurses toward risk management of patient safety incidents in Japan. *BMC nursing*, 21(1), 139.
- 18) Lekman, J., Lindén, E., & Ekstedt, M. (2023). The challenge of risk prevention in home healthcare—An interview study with nurses in municipal care. *Scandinavian journal of caring sciences*, 37(4), 1067-1078.

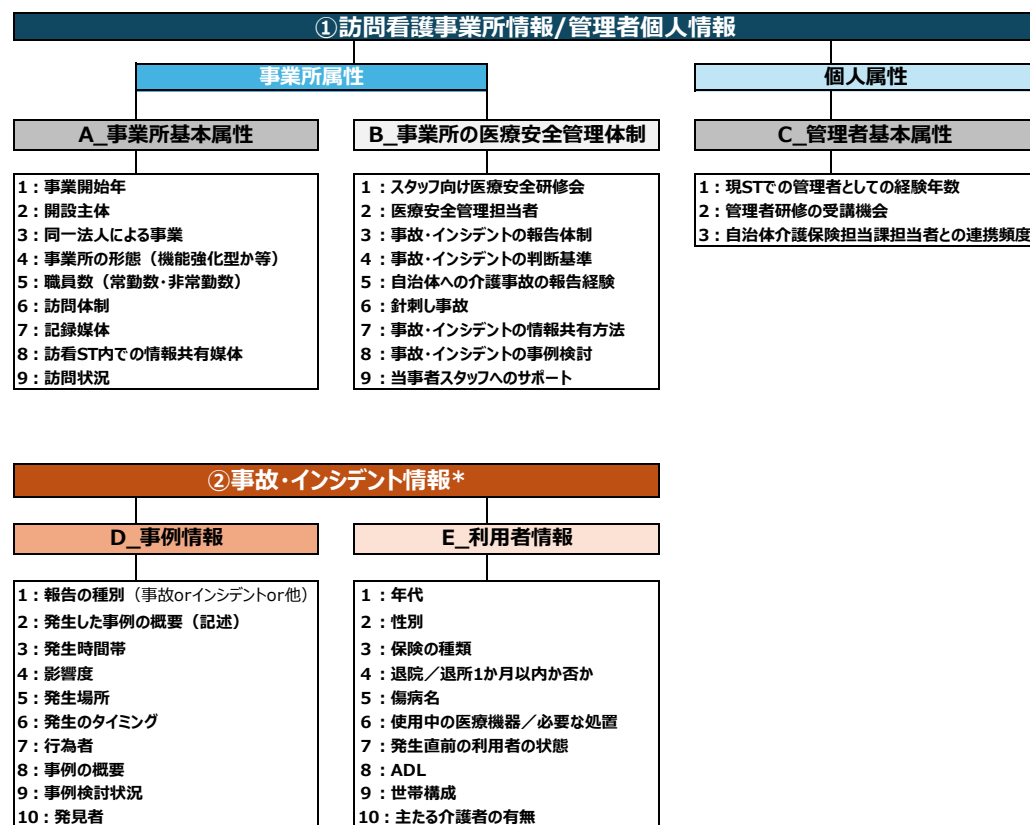
表 1 : Summary of research on safety measures and accident prevention in home care settings

| Source                                                                                                                      | Summary                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1) Research on safety measures and accident prevention in home care settings :</b><br>訪問看護・在宅ケアにおける安全性の概念、課題および事故発生の関連要因 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| Kivimäki et al. (2020)                                                                                                      | <b>To describe safety in the homes of older and older people's perceptions and understanding of their safety at home based on current literature (~2017).</b><br><br><b>Four dimensions of safety at home:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Physical: medication, home improvement, falls</li> <li>Social: age-friendly environment and social interaction</li> <li>Emotional and mental: trust with care workers and having a secure feeling at home</li> <li>Cognitive: ability to understand illness &amp; available resources and to learn and remember</li> </ul> <b>Older people's perceptions of safety at home:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Active living</li> <li>Coping at home</li> <li>Managed living</li> <li>Knowledge of the existence of disease</li> </ul>                                                                                                                                              |
| Lang et al. (2008)                                                                                                          | <b>To describe the landscape of safety in home care in Canada (a literature review, key informant interviews, and roundtable → data synthesis using content analysis)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>A definition of patient safety specifically within the context of home care was not found. Definitions contained common elements of error reduction, risk mitigation, avoidance, management and treatment of unsafe acts and management of culminations of systemic failures.</li> <li>Safety of the client, family, caregiver and provider is linked</li> <li>Multiple dimensions of safety: physical, emotional, social, and functional</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Kivimäki et al. (2022)                                                                                                      | <b>A registry-based study to discover the nature of the adverse events (n = 61,248) in Finnish long-term professional homecare reported by professionals (2009-2019).</b><br><br><b>Source:</b> The national standardized patient safety incident reporting system (HaiPro)<br><b>Definitions:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>Adverse events</b> are incidents causing unintended and unnecessary harm to older people at home and maybe preventable or not.</li> <li><b>Safety</b> is caregivers doing no harm to older people during care, as well as finding preventable and proactive ways to maintain safer living at home.</li> </ul> <b>Results:</b> Top incident types <ol style="list-style-type: none"> <li>Medication-related (dispensing, administration, documentation, storage)</li> <li>Injuries &amp; accidents (falls, hitting the foot on something, losing balance)</li> </ol>                                  |
| Cao et al. (2021)                                                                                                           | <b>A bibliometric analysis to describe the current research state in home care safety for older adults (2009-2020)</b><br><br><b>Top articles (frequently cited):</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Medication safety</li> <li>Fall prevention</li> </ul> <b>Keywords:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Fall (prevention, exercise, etc.)</li> <li>Care quality (intervention, management, etc.)</li> <li>Medication (adverse drug event, polypharmacy, etc.)</li> <li>Epidemiology (prevalence, etc.)</li> <li>Intelligent medicine (smartphone, etc.)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Vincent et al. (2016)                                                                                                       | <b>Book chapter: Safety Strategies for Care in the Home</b><br><br><b>Key hazards:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Home injury deaths: falls, poisoning, fire and burns, airway obstruction, and drowning.</li> <li>Adverse events: injurious falls, medication-related events, pressure ulcers, psychological harm</li> <li>Risk to family and other caregivers: burnout, etc.</li> <li>Problems of transition and coordination</li> </ul> <b>Safety strategies:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Fall: floor, lighting, furniture, etc.</li> <li>Fire and electrical: smoke alarm, heater, etc.</li> <li>Biological, hygiene, and chemical: sanitary storage, etc.</li> <li>Others: door locking, etc.</li> </ul> <b>Other strategies:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Comprehensive discharge planning</li> <li>Training of patients &amp; carers</li> <li>Monitoring &amp; detecting deterioration</li> </ul> |

|                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Health in Aging Foundation (2019)                                                                                                                   | <b>Home safety tips for older adults (guide for older people)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Keep emergency numbers handy (emergency phone numbers)</li> <li>• Prevent falls (exercise; do not rush; non-slip footwear; use supportive devices)</li> <li>• Safety-proof your home (space is free; use rails; tape rugs)</li> <li>• Protect against fire and related dangers (during cooking; install smoke detector; heater)</li> <li>• Avoid bathroom hazards (water temperature; rubber mats; grab bars; special chairs)</li> <li>• Prevent poisoning (carbon monoxide; medications; cleaning products)</li> <li>• Protect against abuse (away from strangers; anti-scam measures)</li> </ul>                                                                                                                                                                                  |
| National Council on Aging (2024)                                                                                                                    | <b>Home Safety for Older Adults (A guide on home safety for older adults, with a printable checklist)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Help in an emergency (emergency phone; home security system; wearable help button)</li> <li>• Interior home safety (lighting; accessibility; walkways &amp; stairways; bathroom; Kitchen)</li> <li>• Exterior home safety (seasonal considerations)</li> <li>• Others (fire; electricity; medication; products [GPS trackers, hearing aids, cellphones, etc.])</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| Craven et al. (2012)<br><br>Tong et al. (2016)                                                                                                      | <b>Qualitative exploration of safety concerns in home care settings in Canada</b><br><br><b>Staff</b> perspectives (n = 115 home support workers): Four types <ul style="list-style-type: none"> <li>• Physical/medical: musculoskeletal injuries, trips, falls and communicable diseases</li> <li>• Spatial: inside &amp; outside the home, geographical location</li> <li>• Interpersonal: client/family/workers (psychologically, socially, emotionally)</li> <li>• Temporal: time pressure &amp; rush</li> </ul> <b>Client and family</b> perspectives (n = 82 clients & 55 caregivers) <ul style="list-style-type: none"> <li>• Physical/medical</li> <li>• Spatial</li> <li>• Interpersonal</li> </ul>                                                                                                                                                                                   |
| <b>2) Research on safety measures and accident prevention in home care settings: <u>Focusing on home visit nursing</u> :</b><br>訪問看護師の安全管理における役割と実践 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| Shahrestanaki et al. (2023)                                                                                                                         | <b>Method:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• A qualitative study to explain the process of safe patient care in home health care.</li> <li>• Iran</li> <li>• Interview (9 home care nurses, 2 home care nursing assistants, 1 home care inspector, 1 home care physician, and 3 family caregivers) &amp; observation</li> </ul> <b>Role of home visit nursing:</b><br>Four stages: <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Prevention-based assessment:</b> Assess the patient &amp; the environment to determine possible risks</li> <li>• <b>Foresight:</b> Predict future problems &amp; provision of equipment to be needed</li> <li>• <b>Establishment of safety:</b> Re-design the environment; goal-specific measures (safe nutrition, infection control; safe medication principles; etc.)</li> <li>• <b>Verification:</b> continuous assessment, monitoring</li> </ul> |
| Lundberg et al. (2022)                                                                                                                              | <b>Method:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Qualitative study to explore registered nurses' efforts to reduce perceived risks for home-dwelling older patients and ensure safe home health care</li> <li>• Sweden</li> <li>• Interviews (13 RNs)</li> </ul> <b>Role of home visit nursing:</b><br>Three efforts: <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Securing a safe home healthcare environment:</b> Gather information, adjust equipment, intervene when needed, etc.</li> <li>• <b>Taking an active role in care:</b> Work professionally, participate in teamwork, etc.</li> <li>• <b>Staying one step ahead of the patient:</b> Create favorable conditions, prepare for deterioration, etc.</li> </ul>                                                                                                                                                               |
| Yoshimatsu & Nakatani (2022)                                                                                                                        | <b>Method:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Qualitative study to examine HVNs' attitudes toward risk management.</li> <li>• Japan</li> <li>• Interviews (11 HVN)</li> </ul> <b>Role of home visit nursing:</b><br>Four themes: <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Predicting and avoiding risks:</b> Keep the possibility in mind &amp; share information among HVNs.</li> <li>• <b>Ensuring medical safety in home settings:</b> Consider a safe environment &amp; work with patients and families to address safety issues.</li> <li>• <b>Coping with incidents:</b> Respond swiftly &amp; learn from incidents.</li> <li>• <b>Playing the role of administrator in medical safety (administrators):</b> Improve agency management &amp; support HVN to cope.</li> </ul>                                                                                                |
| Lekman et al. (2023)                                                                                                                                | <b>Method:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Qualitative study to describe nurses' experiences of performing risk prevention in municipal home healthcare.</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Sweden</li> <li>Interviews (10 RNs)</li> </ul> <p><b>Role of home visit nursing:</b><br/>Everyone (patients, relatives, nurses) has a <b>different perspective and role</b> in risk prevention</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Respect patient autonomy</li> <li>Promote common understanding</li> <li>Collaborate as a team etc.</li> </ul> |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

図1：調査項目の全体像



\* 調査時点から直近3ヶ月以内に事業所で経験した、事故・インシデントに関する情報を最大3件収集